

令和2年度第2回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

1 開催日時 令和3年3月2日（火）13時30分～15時

2 開催場所 関東職業能力開発促進センター131会議室

3 主な議題

- ・令和2年度事業実施状況について
- ・令和3年度事業計画について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

【離職者訓練】

- ・ 施設において感染対策を行っていても、リモート訓練の要望は多い。感染対策を徹底しているということをアピールできなければ、訓練を受講したいが感染リスクを恐れる方が出てくるため、より具体的に安全性をアピールする必要がある。
- ・ 飲食業・観光業が厳しい今、長年勤めた業界と異なる就職先を見つけることが困難なケースがある。一方で、港湾の物流業界などは人手不足であり、スキルさえ身に着ければ就職することはできるため、人材が不足している分野の訓練受講勧奨も視野に入れていただきたい。
- ・ コロナの影響で実績が低調な訓練コースについては、従来とは視点を変えてアピールする等、受講生の確保について尽力いただきたい。
- ・ 対人関係が求められる業態の就職が枯渇しているため、企業マッチングを行うような形も視野に入れる必要がある。

【事業主支援】

- ・ 生産性向上支援訓練にIT分野のカリキュラムを入れたことは評価できる。生産性向上支援訓練を通して、ITを活用できる従業員が育つことを期待する。また、デジタル化が進んでいく中で、引き続きカリキュラムを充実させていただきたい。

神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員

三井 逸友 (会長)	(横浜国立大学名誉教授)
萩原 常康	(日産モノづくり大学校長)
小林 照夫	(関東学院大学名誉教授)
吉田 勝行	(株神奈川新聞社統合編集局経済部長)
米塚 和哉	(連合神奈川副事務局長)
新 敦	(U Aゼンセン神奈川県支部長)
二見 稔	(神奈川県経営者協会専務理事)
大竹 准一	(神奈川県中小企業団体中央会副会長兼専務理事)
伊東 祐治	(神奈川県商工会連合会専務理事)
鈴木 良尚	(神奈川労働局職業安定部長)
吉永 佳代	(神奈川労働局雇用環境・均等部長)
福園 秀昌	(神奈川県産業労働局労働部産業人材課長)